

ペア・スクランブルゴルフ

【競技方法】

平成30年12月10日

本厚木カンツリークラブ

◆ティーショット～

プレーヤーA、Bそれぞれがティーショットを打つ。セカンドショット以降はその中からベストポジションと判断したボールを選択し、その地点から2人が打つ（選択されなかったボールは速やかにピックアップする）。これをカップインまで繰り返す。

※先の打順のプレーヤーのショットまたはパットがカップインした時点でスコアは確定します。

※ゲーム中プレスされた球はアドレスをした時点でインプレーとなります。

1. ティーショットの制限

ティーショットでは18ホール中、1人最低6ホールのティーショットを選択(採用)しなければなりません。

但し、棄権などにより1チーム1名の場合はこの条件は適用しない。また、ホールアウトの時点でこの条件をクリアできないときは1ホールにつき2罰打となります。

- ・欠場していたパートナーはホールとホール間では自分のパートナーに加わることができますが1ホールのプレー中に加わることはできません。

2. セカンドショット

- ・打順はチーム内で自由に決めることができ、ティーショットからグリーンまで1人1回ずつボールを打ちます。セカンドショット以降はベストポジションと思われるボールを1つ選択し(このとき、必ず相手チームに分かるように選択するボールをコールしてください)、ティーペグでマークをし、それ以外のボールは速やかにピックアップしてください。選択したボールと同じ表面(ライ)を持つ箇所で、マークからホールに近づかない6インチ以内(ラフ、フェアウェイを問わない)にボールをプレスして打ち、2人がこれを繰り返します。なお、マークは最後の1人が打つまで取り除くことができません。(ボールは拭くことができます)

3. バンカー内の処理

- ・バンカー内のボールを選択した場合、マークをすれば砂を均してから打つことができます。また、1人打つごとに砂を均してプレスしてください。

